～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名　慢性膵炎における経副乳頭的ステント留置におけるステント起因性膵管変化の検討』
研究機関名　東邦大学医療センター　大森病院
研究責任者　　消化器内科　　職位・氏名　助教　木村　祐介

【試料・情報の利用目的】
取得した試料・情報は慢性膵炎の治療において膵管内にステントを留置することによって生じる膵管の形態変化を検討することを目的とした研究に利用します。
この研究で得られる成果は、慢性膵炎の治療方法の改善や発展につながります。

【他機関への提供】
他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】
試料：血液、内視鏡治療時に採取した組織・細胞診　等
情報：病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報　等
研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】
2024 年 8 月より利用を開始します。

【試料・情報の取得方法】
対象者：2020 年 1 月～2024 年 5 月までに東邦大学医療センター大森病院
消化器内科において、慢性膵炎・膵石症の診断で内視鏡治療を受けた方
方　法：診療録（カルテ）から抽出したデータを解析します。

【研究組織】
代表施設名：東邦大学医療センター　大森病院　研究代表者：木村祐介　役職：助教

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】
東邦大学医療センター　大森病院　消化器内科　助教　木村祐介

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024 年 12 月 31 日までに（過去に採取した既存試料を利用する場合）下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】　　東邦大学医療センター　大森病院　　消化器内科

職位・氏名　助教・木村祐介
電話 03-3762-4151　内線 77606